

夏休みカルチャー体験教室



子どもから大人まで誰でも歓迎 夏に特別な体験と交流を

市文化協会の主催で15の体験教室が開かれ、各教室合わせて約50人が新たに参加し、多様な文化体験を楽しみました。そのうち8月20日は俳句教室とヨガ教室。伝統文化の俳句教室では、初めての参加者がまず五七五の形態や季語を入れるなど俳句の基礎を学びました。参加者が詠んだ俳句に、講師が分かりやすくアドバイスをしていました。

（8月20日 | エルセンター など）

建物見学ツアー 市民ホールバックヤード



市民ホールの舞台裏は秘密がいっぱい 大人も子どもも大興奮

大庄屋諏訪家屋敷の企画で、「市民ホール秘密のバックヤード」と銘打った建物見学ツアーが開催されました。改修工事を前に、普段は見ることのできない舞台裏を見学。大ホールのオーケストラピットや反響板など舞台機構や、照明装置など驚きの装置に「舞台裏はこんなふうになってたんや」と、参加した大人も子どもも大興奮でした。

（8月19日 | 市民ホール）

50Mタイムアタックイベント



幅広い年代が腕試し 参加者同士、良い刺激に

4月に供用開始された西エリアの陸上レーンで8月5日、25日の2回、記録会を開催し、合わせて約20人が参加しました。普段は無料開放されているレーンに小学生～60歳代のさまざまな年代が集い、自らの記録更新に挑戦。参加者からは「若い世代から刺激をもらった」との声も聞かれ、温かい地域交流の場となりました。

（8月25日 | もりやまエコパーク交流拠点施設 西エリア）

地域共生社会シンポジウム



杉之原 みずきさん(みいちゃん)とママが登場 地域共生への道や想いを参加者に届ける

女性も男性も、お年寄りも若者も、一度失敗を経験した人も、障害や難病のある人も、家族・職場・地域、あらゆる場で誰もが自分の想いを実現できる全員参加型の守山を目指して開催。スペシャルゲストで「みいちゃんのお菓子工房」から杉之原 みずきさんとみいちゃんママが登場。講演やパネルトーク、クッキー教室で地域共生への道や想いを届けました。

（8月23日 | 市役所 多目的ホール）

守山市の人口

令和8年8月31日現在
(前月比)

人口	86,060 (+ 8)
男	42,248 (+ 15)
女	43,812 (- 7)
世帯数	36,349 (+ 27)

成21年生まれのロボット・平
未夢(みーむ)である。後輩
から「そっくりッス!」と写
メが届き知った彼女。右斜
め下を見ている様は、まさ
に20歳代の我。面白がつて
会に行く友人が続出。送
られてくる雪メの山。どん
だけ私のこと好きやねん?
と思いつつ、世に3人いる
らしいそっくりさんその一
をしげしげ眺めたものであ
る▼これを出したの、は
就活に向けA-相談や旅で
自分探し中!の学生に出
会ったから。なるほど内省
や体験の価値は計り知れず
ただ思っただ。探さなけれ
ば見つからない「自己とや
らは、もはや知らない他人
である。私で言うところの
未夢である。そんな他人に
構ってないで、今の自分
で勝負できる自信をつけて
くれ。探している場合では
ない、深めよ!と言いたく
なるのは、生成AIに取っ
て代わられる危機を日々感
じているからかもしれない。
(〇)



そい人ゲ
なっ
とい。は
さん、く私限
は、平のら
はル